

子育て通信 9月号

2022年9月発行
八幡市 子育て支援センター
第二子育て支援センター
子ども・子育て支援センター

残暑は厳しいものの、朝夕の涼しい風に秋の気配が感じられるようになりました。季節の変わり目で夏の疲れが出やすくなる時期です。ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして体調を崩さないように気をつけましょう。

9月9日は『救急の日』

「救急」とは、急に病気や怪我をした人に応急手当をすることです。子どもには、急な体調不良や怪我がよく見られます。もしもの時に備えて、救急用品の準備や対処方法を知っておきましょう。

また、おうちの中にも事故や怪我を招く危険なものがたくさんあります。事故を防ぐために、家の中の危険を確認してみましょう。



熱が高い時

子どもの体温は、温度や衣服の着せ過ぎなどで高くなる場合があります。室温や衣服を適切にして、正確な体温を測りましょう。



発熱以外の症状がなく、食欲があり、機嫌が良ければ、安静にして様子を見ます。手足が冷たく、寒気や震えがある時は、布団などで体を温めます。逆に全身が熱い時は、わきの下、首の後ろ、そけい部など大きな血管が走っている部位を氷枕や保冷剤で冷やします。子どもの場合、背中に冷却枕を当てると、広い範囲を冷やすことができるので効果的です。水分補給はこまめに行い、汗をかいたら着替えましょう。

下痢・嘔吐・咳・顔色が悪いなど、他の症状もある場合は受診しましょう。

下痢の時

下痢の時は、脱水症状に気をつけましょう。湯冷ましやお茶・経口補水液などで様子を見ながら少量ずつ水分補給します。食事は下痢の症状が落ち着いてきたら消化の良い物を、様子を見ながら与えます。



発熱・嘔吐・頻回に下痢を繰り返す・便に血が混じるなど、他の症状もある場合は受診しましょう。

嘔吐の時

嘔吐の時は、吐いたものが気管に詰まらないように気をつけます。吐き気が治まらない時は、背中をさすってあげましょう。嫌な臭いが吐き気を誘わないよう、口をすすぎます。落ち着いてきたら、少量ずつお茶や湯冷ましで水分補給を行います。



発熱・下痢・嘔吐を繰り返す・吐物に血液が混じるなど、他の症状もある場合や水分補給が全くできない場合は受診しましょう。

救急箱に入れておくと便利な物

ガーゼ、テープ、爪切り、ピンセット、絆創膏、体温計、脱脂綿、綿棒、包帯、はさみ、湿布薬

- 使用期限が過ぎていないか、1年に1度は確認しましょう。
- 消耗品は使ったら買い足しましょう。
- 救急箱は、すぐ取り出せる所に保管しましょう。

咳がひどい時

空気の乾燥や冷気が刺激となり咳が出やすくなります。湿度と温度を調整しましょう。こまめな水分補給やうがいも、喉の乾燥を防ぎ、咳を和らげます。



頻回に咳が続くと呼吸がしづらくなります。座位や縦抱きにすると、肺が広がりやすくなり呼吸が楽になります。背中をさすることも効果的で、安心感にも繋がります。

発熱やゼーゼー・ヒューヒュー・ケンケン（犬の鳴き声様）といった音がする場合や、唇が紫色になっている、激しく咳込む場合は受診しましょう。

怪我をした時

切り傷や擦り傷ができた時は、まずは流水で傷口をきれいに洗い流します。清潔にすることで早く治ります。砂などがついていている場合はしっかり洗い流しましょう。消毒は必要ありませんが、傷口が化膿している時は抗生剤の入った軟膏を塗布します。血液や浸出液が出ている時は絆創膏などで傷口を保護しますが、出血していない場合は必要ありません。



家庭の中の事故予防

- 子どもの手の届く場所に置いてはいけない物（薬、洗剤、たばこ、ライター、ボタン電池、磁石、電気ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など）
- 踏み台になる物はベランダに置かない
- コンセントはいたずらできないようにする
- 浴室には子どもが勝手に入れないようにする



保育園・認定こども園・幼稚園の違いって何？

はじめての園選びは悩みますね。就学前の子どもを保育・教育するための施設として、保育園・認定こども園・幼稚園があります。それぞれの施設の概要等は以下の通りです。なお、お子さんの年齢や保育の必要性等に応じて利用できる施設が異なります。それぞれの違いについてご紹介します。

	公私立保育園	公私立認定こども園	公立幼稚園
概要	<ul style="list-style-type: none"> 保護者が働いていたり病気にかかっているなど、「保育の必要のある」状態にあるお子さまを保育（養護と教育）することを目的とする児童福祉施設 	<ul style="list-style-type: none"> 保育園と幼稚園の機能や特徴を併せ持ち、地域の子育て支援も総合的に行う施設 3歳児（一部の園は満3歳児）以上は保護者の就労状況等が変化した場合（退職等）でも、継続して同じ施設に通わせることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 集団生活を体験し、遊びを通して社会性・協調性等を身につけ豊かな感性を育てる教育施設
保育対象（年齢）	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の事情により保育を必要とする0歳児～5歳児までの乳幼児 	<ul style="list-style-type: none"> 保育園部分 保護者の事情により保育を必要とする0歳児～5歳児までの乳幼児 幼稚園部分 3歳児（一部の園は満3歳児）～5歳児までの幼児 	<ul style="list-style-type: none"> 3歳児～5歳児までの幼児
保育時間	<ul style="list-style-type: none"> 8時間（原則） ※園により早延長保育あり 	<ul style="list-style-type: none"> 4時間利用にも8時間利用にも対応 ※園により早延長保育、預かり保育あり 	<ul style="list-style-type: none"> 4時間 ※預かり保育あり
保育料	<ul style="list-style-type: none"> 0歳児～2歳児の保育料は保護者の市民税額等により決定 3歳児～5歳児の保育料は無償 	<ul style="list-style-type: none"> 満3歳児～5歳児（保育園部分は3歳児～5歳児）の保育料は無償 	<ul style="list-style-type: none"> 3歳児～5歳児の保育料は無償
その他料金	<ul style="list-style-type: none"> 3歳児～5歳児は給食費が別途必要 園により制服、用品代等実費あり 	<ul style="list-style-type: none"> 満3歳児～5歳児（保育園部分は3歳児～5歳児）は給食費が別途必要 園により制服、用品代等実費あり 預かり保育料は別途必要（要件を満たす方は申請により無償化の対象） 	<ul style="list-style-type: none"> 預かり保育料は別途必要（要件を満たす方は申請により無償化の対象）
申込み期間	<ul style="list-style-type: none"> 4月1日入園の場合 前年の秋頃に配布する「広報やわた」でお知らせする 年度途中入園の場合 入園希望月の前々月の21日から前月20日まで ※私立認定こども園の幼稚園部分は園により異なります。 		

★私立認定こども園、私立幼稚園につきましては保育時間、入園の申込み方法、保育料など他にもいろいろな違いがあります。詳しくは各園の「入園案内」「ホームページ」や、八幡市福祉部保育・幼稚園課または、利用者支援員（子ども・子育て支援センターすくすくの杜）にお問い合わせください。

★各園が開催している園開放・園庭開放などへの参加や、希望される園の見学をお勧めします。

利用者支援員とは？

お子さんを安心して育てていけるように応援する職員です。

八幡市には子育て家庭を応援する様々な機関・サービスがあります。

困ったことやわからないことなどを相談していただくと、必要に応じて専門の機関につなげます。

